

令和元年度

八千代市公営企業補正予算

八千代市公営企業補正予算に関する説明書

水道事業会計

目 次

八千代市公営企業補正予算

議案第17号 令和元年度八千代市水道事業会計補正予算（第3号）	1
---------------------------------	---

八千代市公営企業補正予算に関する説明書

令和元年度八千代市水道事業会計補正予算に関する説明書

令和元年度八千代市水道事業会計補正予算実施計画	4
令和元年度八千代市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	8
継続費に関する調書	10
令和元年度八千代市水道事業会計予定貸借対照表	12

令和元年度

八千代市水道事業会計補正予算（第3号）

議案第17号

令和元年度 八千代市水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和元年度八千代市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出）

第2条 予算第4条本文括弧書中、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額「1,495,513千円」を「1,370,938千円」に、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額「146,647千円」を「108,023千円、減債立金 419,386千円」に、利益積立金の目的外使用額「667,133千円」を「247,747千円」に、「過年度分損積益勘定留保資金 375,464千円及び当年度分損益勘定留保資金 306,269千円」を「及び過年度分損益勘定留保資金 595,782千円」に改め、予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	1,285,401千円	△22,600千円	1,262,801千円
第1項 企業債	1,061,500千円	△22,600千円	1,038,900千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 資本的支出	2,780,914千円	△147,175千円	2,633,739千円
第1項 建設改良費	2,013,781千円	△47,175千円	1,966,606千円
第3項 投資	100,000千円	△100,000千円	

（継続費）

第3条 予算第5条に定めた継続費の総額及び年割額を次のとおり補正する。

（単位：千円）

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
1. 資本的支出	1. 建設改良費	村上給水場施設改良事業	5,376,405	令和元年度	195,045	4,079,768	令和元年度	160,204
				令和2年度	1,469,993		令和2年度	1,143,637
				令和3年度	3,711,367		令和3年度	2,775,927

(企業債)

第4条 予算第7条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

(単位：千円)

起債の目的	補正前	補正後
	限度額	限度額
水道建設事業	1,061,500	1,038,900

令和2年2月19日 提出

八千代市長 服部友則

令和元年度

八千代市水道事業会計

補正予算に関する説明書

令和元年度 八千代市水道
資本的収入

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額
1. 資本的収入			1,285,401	△22,600
	1. 企業債		1,061,500	△22,600
		1. 企業債		1,061,500

事業会計補正予算実施計画
及び支出

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
1,262,801			
1,038,900			
1,038,900	企業債	△22,600	水道建設事業債

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 資本的支出			2,780,914	△147,175
	1. 建設改良費		2,013,781	△47,175
		2. 改良工事費	1,728,428	△34,841
		5. 固定資産購入費	27,015	△12,334
	3. 投資		100,000	△100,000
		1. 有価証券取得費	100,000	△100,000

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
2,633,739			
1,966,606			
1,693,587	委託料	△3,058	浄水場等施設改良事業 △34,841
	工事費	△31,783	村上給水場施設改良事業 △34,841
14,681	旅費	△70	固定資産取得事業 △12,334
	車両運搬具購入費	△12,264	災害時応急給水用機材整備事業 △12,334
	有価証券取得費	△100,000	有価証券取得費 △100,000 有価証券取得費 △100,000

令和元年度八千代市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	389,466
	減価償却費	1,355,719
	資産減耗費（現金支出を伴わない額）	109,563
	長期前受金戻入額	△387,530
	退職給付引当金繰入額	1
	受取利息及び配当金	△2,789
	支払利息及び企業債取扱諸費	216,997
	未収金の増減額（△は増加）	19,821
	未払金の増減額（△は減少）	△1,149
	未収消費税及び地方消費税の増減額（△は増加）	△45,805
	未払消費税及び地方消費税の増減額（△は減少）	△23,935
	その他流動負債の増減額（△は減少）	△148
	たな卸資産の購入額	△57,522
	引当金の増減額（△は減少，退職給付引当金を除く。）	975
	その他特別利益（長期前受金戻入額）	△2,556
	その他特別損失（資産減耗費）	3,000
	小計	1,574,108
	受取利息及び配当金の受取額	2,789
	支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△216,997
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,359,900
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△2,298,877
	有形固定資産の売却による収入	7,948
	工事寄附負担金による収入	62,799
	一般会計からの工事寄附負担金，繰入金による収入	24,496
	長期貸付金の返済による収入	87,167
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,116,467
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,038,900
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△667,133
	一般会計からの出資金による収入	40,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	411,767
	資金増加額（又は減少額）	△344,800
	資金期首残高	2,563,889
	資金期末残高	2,219,089

継 続 費 に

款	項	事業名	年度	全 体 計 画			
				年 割 額	左 の 財 源 内 訳		
					企 業 債	工事寄附 負担金	損益勘定 留保資金
1. 資本的 支出	1. 建設改 良費	村上給水場施設 改良事業	令和元年度	160,204	104,100		56,104
			令和2年度	1,143,637	750,400		393,237
			令和3年度	2,775,927	1,943,100		832,827
			計	4,079,768	2,797,600		1,282,168

関 する 調 書

(単位：千円)

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末まで の支払義務発 生（見込）額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末ま での支払義務 発生予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額に対 する進捗 率（％）	備 考
		160,204	160,204		3.9	
				1,143,637	28.0	
				2,775,927	68.1	
		160,204	160,204	3,919,564	100.0	

令和元年度八千代市水道事業会計予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
イ	土地		2,273,121	
ロ	建物	1,641,676		
	減価償却累計額	<u>△775,778</u>	865,898	
ハ	構築物	53,435,796		
	減価償却累計額	<u>△19,239,380</u>	34,196,416	
ニ	機械及び装置	8,703,271		
	減価償却累計額	<u>△6,615,038</u>	2,088,233	
ホ	車両運搬具	25,069		
	減価償却累計額	<u>△23,811</u>	1,258	
ヘ	工具器具及び備品	101,007		
	減価償却累計額	<u>△79,697</u>	21,310	
ト	建設仮勘定		406,553	
	有形固定資産合計			39,852,789
(2)	無形固定資産			
イ	施設利用権		3,391	
ロ	電話加入権		1,285	
	無形固定資産合計			4,676
(3)	投資その他の資産			
イ	その他投資		20,200	
	投資その他の資産合計			<u>20,200</u>
	固定資産合計			39,877,665
2	流動資産			
(1)	現金預金		2,219,089	
(2)	未収金	349,156		
	貸倒引当金	<u>△1,813</u>	347,343	
(3)	貯蔵品		8,127	
	流動資産合計			<u>2,574,559</u>
	資産合計			<u><u>42,452,224</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,296,455		
企業債合計		13,296,455	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	168,615		
引当金合計		168,615	
固定負債合計			13,465,070
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	713,274		
企業債合計		713,274	
(2) 未払金			
			155,817
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	16,509		
ロ 法定福利費引当金	3,072		
引当金合計		19,581	
(4) その他流動負債			
			21,392
流動負債合計			910,064
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 補助金	19,680		
収益化累計額	△13,340	6,340	
ロ 工事寄附負担金	11,731,103		
収益化累計額	△4,855,347	6,875,756	
ハ 受贈財産評価額	6,352,876		
収益化累計額	△3,322,648	3,030,228	
ニ その他長期前受金	11,693		
収益化累計額	△1,390	10,303	
ホ 建設仮勘定長期前受金	1,450		
長期前受金合計		9,924,077	
繰延収益合計			9,924,077
負債合計			24,299,211

資 本 の 部

6 資本金			15,590,543
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 工事寄附負担金	887,850		
ロ 受贈財産評価額	99,851		
資本剰余金合計		987,701	
(2) 利益剰余金			
イ 利益積立金	518,170		
ロ 当年度未処分利益剰余金	1,056,599		
利益剰余金合計		1,574,769	
剰余金合計			2,562,470
資本合計			18,153,013
負債資本合計			42,452,224

注記表

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別法による原価法

材料 個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産は定額法による。

イ 無形固定資産は定額法による。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、千葉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

2 リース会計に係る特例措置

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

一年内	17,699 千円
一年超	52,918 千円
計	70,617 千円

3 その他の注記

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、平成30年12月分から平成31年3月分の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費を支出するため、賞与引当金 14,978千円及び法定福利費引当金 2,742千円を使用した。

(2) 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、債権の不納欠損による損失 2,699千円を処理するため、貸倒引当金 2,699千円を使用する。

